

感謝の調べ



村田教諭もと全体練習に取り組む卒業生たち＝岡崎市朝日町3の市せきれいホールで

岡崎北高卒業生 恩師と5日演奏

岡崎北高吹奏楽部の卒業生たちが昨年八月に結成した「岡崎プリランテウインドオーケストラ」の初めて

の演奏会が五月五日午後三時半、岡崎市民会館で開かれる。大学生から社会人まで

昨春別の高校に異動したのをきっかけに、卒業生の有志が「先生とまた演奏したい」と発案。村田さんも快諾して指揮者を務めることになった。現在十八、三十二歳の八十三人が登録し、月二、三回活動する。

練習ではラフマニノフの「ピアノ協奏曲第二番」などを演奏。村田さんは「仕事や学業の合間を縫っての練習だけれど、みんな理解が早い」と手応えを語る。

愛知教育大二年の鈴木幹人さん(三三)は「高校生の時より、それぞれが味のある音を出せるようになっていく。成熟した演奏を楽しんでもらえれば」。

当日は卒業生の一人で、作曲家やピアニストとして活躍する山中惇史さんを迎え、計五曲を披露する。チケットは一般千円、高校生以下二百円で販売中。●市民会館 0564(21)9121 (細谷真里)